

ブルーイノベーション株式会社

UNR Platformとの連携による業務のスマート化のためのドローンサービス

概要

ブルーイノベーション株式会社が開発しているBlue Earth Platform(BEP)は、複数のドローンやロボットを協調・連携させて複雑な業務を達成させるためのソフトウェアプラットフォームです。ATRがこれまで開発してきたUNR Platform*と連携し、複数のドローンやロボットの自動制御、共通で利用する情報の統合管理などを行い、業務の達成をスマートに実現します。 UNR Platform* (Ubiquitous Network Robot Platform) : 多様なロボットを総合管理する為の基盤プラットフォーム

特徴

- けいはんなATRファンド出資第2号(2015年9月～)
- ATRの知能ロボティクス研究所と連携
- ドローンの属性情報、各種センサから得られるデータを一元的に統合管理し、AIを活用した最適業務が遂行できる基盤プラットフォームであるBEPを開発し、「ドローンによるオートメーション化社会」の実現を目指します。
- BEPを構成する各サブシステム(自己位置推定システム、操作用タブレットアプリ、情報管理用サーバーシステム)を用いて、屋内外の点検・物流、屋内警備、倉庫内在庫管理へのサービスを提供してまいります。

今後の展開

- 人手に頼る労働力では、増加する業務量、高度化する業務の質を満たせない事態が拡大する中、それを満たす技術の導入が質を満たし、社会に豊かさをもたらします。新しい発想・創造・技術革新の導入を、BEPにより支援してまいります。

対コロナ関連

- 接触、接近、対面リスクの軽減と不安解消策のひとつとして、BEPやドローンを活用した物理作業のバーチャル化、遠隔化や非接触型の新しいワークスタイルを提案します。

